

解答

一

- (1) 独占 (2) 博士 (3) 招待券 (4) 連綿

二

- (1) ア、ウ、エ
(2) ウ
(3) イ、オ
(4) ① ウ
② エ
③ 勇気

三

- (1) ウ
(2) エ
(3) ア
(4) I
II
エ
(5) 利潤追求
(6) エ
(7) 書きぬき：むだの排除
(8) 一見むだ／記号：イ
(9) ウ

四

- (1) イ
(2) エ
(3) C
口 H 手
(4) 不器用で／きかない
(5) ア
(6) ア
(7) エ
(8) エ
(9) イ
(10) じゃんけ／けられた

五

- (1) イ
(2) ヘそ（曲がり）
(3) エ
(4) イ
(5) 私たちが玄
(6) ① しかえし ② イ
(7) 父に対する自分の意地っぱりな心を悲しく寂しく感じたから。

解説

二

- (2) 詩全体から、私がクラスに慣れず、緊張している様子が伝わってきます。心を落ち着かせようと、息を整えてから席につく姿から選択肢ウが選べます。

- (3) 「内心とてもビクビクしているけど 『おはよう』 私は小さくあいさつをする」の部分から、私が新しい環境に慣れようとしていることが伝わってくるので選択肢イが選べます。また、「このまま誰も来なければいいこのまま一人でいたいのだ」から選択肢オが選べます。

- (4) 「人間が時間を節約すればするほど、生活はやせほそって、なくなってしまうのです」というエンデの記述を踏まえて考えると選択肢ウが選べます。
- (9) 本文の中盤で利潤追求のために企業は「むだの排除」を重要な目標にするが、個々人の暮らしにとって「むだ」はそう悪いものではなく、一見むだにみえる時間のかなりの部分が、じつは大切な役割をはたしていると述べています。そのためこの文章の内容と一致しないものは、選択肢ウになります。

- (2) Bの後にある「飼育委員で、」と「思い込んでいたのだ。」の部分から、選択肢エが選べます。
- (9) Jの前にある「光一くんともっといろいろな話がしたかった。でも、何をどう話したらいいのか見当がつかない。」から選択肢イが適当です。
- (3) Cの後にある「けれど、私の」で始まる段落の内容から、選択肢工が選べます。
- (7) 私は父のはからいである人力車を断り、意地を張っていたことを母に指摘され悲しくなっています。更に、父が私たちの為に風呂を湧かすようにとわざわざ電話をかけてきたことを知って、父の気持ちを踏みつぶしたことに對したまらない思いでいることをわかりやすく説明します。